平成３１年春季火災予防運動火災防御訓練実施要領

１　目的

この訓練は、火災が発生しやすい時季を迎えるにあたり、火災から地域を守るため防火思想の普及を図るとともに、早期の延焼阻止及び火勢に対する有効な筒先部署ならびに指揮隊、先着警防隊及び消防団との連携強化により火災による被害を軽減すること及び要配慮者の避難体制構築を目的とする。

２　訓練日時

平成３１年３月２４日（日）　午前９時０５分から午前９時３５分まで

３　訓練場所（第３分団管轄）

野々市市郷一丁目１３１番地
住宅型有料老人ホーム「悠久の郷」及びその周辺

４　参加機関及び人員

⑴	住宅型有料老人ホーム「悠久の郷」（施設職員及び入居者）	１０人
⑵	野々市市消防団本部（団長、副団長）	４人
⑶	野々市市消防団（全分団）	１００人
⑷	野々市市	６人
⑸	野々市消防署、消防本部（指揮隊）	１１人
		合計１３１人

５　訓練想定

野々市市郷一丁目１３１番地の住宅型有料老人ホーム悠久の郷から出火。建物内で急速に延焼拡大するとともに、敷地南側の田中八幡神社、郷町町内会館及び一般家屋への延焼のおそれがあるもの。

６　訓練参加機関の活動内容

・住宅型有料老人ホーム悠久の郷：通報、初期消火、避難誘導
・消防団：火災防御（放水等）、避難行動支援

７　閉会式

・野々市市長あいさつ
・野々市市消防団長講評
（会場：悠久の郷駐車場）